



「たった6分で健康状態がわかる？」

〔自己採血検査〕

病院などで血液検査を受けることがあると思いますが、実は今年4月から、薬局でも「自己採血」による血液検査が可能になりました。その検査とは、専用のキットで指先からほんの1滴を採血し、糖尿病の指標となる数値を測る場合であれば、数十秒から6分程度で検査結果が出るというもの。以前は、このような血液検査ができるのは「衛生検査所」として届け出た施設に限られていましたが、厚生労働省により臨床検査技師法に基づく告示が改正され、薬剤師の指導のもと、薬局でも自己採血検査が可能になりました。定期的な健康診断を受けにくい主婦やお年寄りの病気の予防や早期発見のためには、血液検査を身近な場所で受けられる環境づくりが欠かせません。薬局は、自分で健康を管理する「セルフメディケーション」を地域の人々に広めていく拠点になることが期待されているのです。

強く、優しく。

 金城学院大学

人の健康を見つめ、地域医療を支える。それが薬学部 薬学科。